

「岩の上に立つ教会」
マタイによる福音書 16章 13-20 節

2021.6.20

●**アウトライン**

1. 岩の上に立つ教会

- ・「わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てる」の「この岩」とは何か。
- ・「使徒たちの信仰告白」→「使徒の教え」→「新約聖書」
- ・私たちの信仰は揺らぎやすくても、神の言葉に基づく、堅固な土台をもった教会の存在によって、私たちの信仰が支えられる恵み。
- ・また、私たち一人一人の存在が、誰かの信仰の支えとなっている。

2. 教会の鍵のつとめ

- ・「鍵のつとめ」とは何か。
- ・鍵のつとめは、具体的には「福音の説教」と「教会戒規」によって。
- ・鍵のつとめの使命は、天の国への扉を閉ざすことではなく、開けることにこそある！

●**聖書箇所**

【使徒言行録 2章 42 節 新約聖書 217 ページ】

「彼らは、使徒の教え、相互の交わり、パンを裂くこと、祈ることに熱心であった。」

【マタイによる福音書 18章 18 節 新約聖書 35 ページ】

「はっきり言うておく。あなたがたが地上でつなぐことは、天上でもつなわれ、あなたがたが地上で解くことは、天上でも解かれる。」

【ヨハネによる福音書 20章 21-23 節 新約聖書 210 ページ】

「イエスは重ねて言われた。『あなたがたに平和があるように。父がわたしをお遣わしになったように、わたしもあなたがたを遣わす。』そう言ってから、彼らに息を吹きかけて言われた。『聖霊を受けなさい。だれの罪でも、あなたがたが赦せば、その罪は赦される。だれの罪でも、あなたがたが赦さなければ、赦されないまま残る。』」